

国分中央高校設備整備事業

精華アリーナのフリーWi-Fi環境 及び学習者用コンピュータ端末整備

国分中央高等学校

事業費： 7,960 千円

事業の概要

高等学校段階の学習者用コンピュータ端末の整備が急務となっている中、本校では、スポーツ健康科以外の3学科にパソコン室を設置している。今後の整備では高校段階の学習に応じた機器や各学科の特性に応じた機器の選定を進めていくこととしており、今回はスポーツ健康科に学習者用コンピュータ端末を導入することで、必修科目である「情報I」の履修と、専門科目等で活用することにより、学習の質の向上、競技力の向上を図る。

併せて、一般開放するとともに避難所として指定されている精華アリーナにフリーWi-Fi環境を整備し、市民の利便性の向上を図る。

事業内容・事業費内訳等

精華アリーナ無線化工事委託	1,100 千円
学習者用コンピュータ端末導入	6,860 千円

パソコン室の設置状況

園芸工学科	40台	(生徒数 102名)	
生活文化科	40台	(生徒数 224名)	
ビジネス情報科	122台	(生徒数 307名)	
スポーツ健康科	なし	(生徒数 109名)	R4.1.11現在

得られる効果

専門科目において、身体の動き全般、フォームや姿勢、体勢（構え）、型、技等の動画撮影やその動画の観察・分析・編集を1つの端末で完結でき、学習の能率向上や質の向上が期待できる。

また、調べ学習やグループ課題学習、論文作成や大学等の連携にも活用できる。